

重点課題：健康な牛づくりで健全な酪農経営

支所地域係
(中標津・標津・計根別・羅臼)
中標津町当幌地域の取組

課題の背景

乳牛の疾病対策や、規模拡大・地域支援システム充実等に向け若手経営者を中心とした「担い手育成」が求められています。

活動の経過

疾病低減に向け、戸別の事情に合わせた改善対策を進めました。また、若手経営者を対象に飼養管理や飼料生産技術の研修会を開催し、自ら思考し実践できる農業者の育成を支援しました。



敷料投入機の導入で牛体衛生向上



寒冷紗の設置で暑熱対策



若手経営者が自ら牛体測定



植生調査や土壌分析にも取組む

活動の成果

- **36%の農場が除籍率低下と出荷乳量増加!**
 - ・ 敷料投入機の導入で乳房炎の発生が減少
 - ・ 暑熱対策の実践で夏分娩牛の受胎率向上
 - ・ 削蹄回数増加で蹄病発生数が減少

A牧場の除籍率と生産性の変化

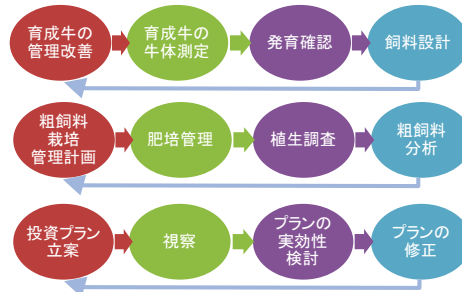
年次	H28	H29
除籍率(%)	29	14
出荷乳量 1)	100	109
個体乳量 1)	100	103

1) H28を100とした指数

除籍率の改善が生乳生産性の向上につながっています!

■ 若手経営者の取組成果!

- ・ 育成牛の飼養管理改善で良好な発育を達成
- ・ 肥培管理の改善で牧草比率が28ポイント増加
- ・ 20、30代の後継者の7割経営継承。投資を検討



計画、実行、評価、行動。できる若手経営者へ!

一般課題：害虫や病気に負けない作物を育てる排水改善の取組

支所地域係
中標津町の取組

課題の背景

春先の融雪水や大雨がほ場内の停滞水となり、作物の生育や管理作業に悪影響を及ぼしています。そのため、土壌の排水改善による作物の生産性向上が求められています。

活動の経過

モデル農家4つのほ場で排水改善の施工を行い、工法別の排水改善効果や作物生育への影響について調査しています。



ほ場の起伏を調査



明渠の施工



縦孔暗渠の施工



カットソイラ施工

施工方法別の内容

施工名	施工内容
明渠	地上に設けられた排水用の溝
縦孔暗渠	ほ場表面から縦孔を開け、下層への水みちを作る
カットソイラ	暗渠の働きを助けるため、補助的な水みちを施工する方法

活動の成果

■ 縦孔暗渠を実施したブロッコリーほ場

60cmまで掘削

さらに80cm掘削

火山礫を充填



モデル農家の声

「これまで作付けを諦めていた所でも作付けすることができた!」



H29.8.7 ブロッコリーの定植がうまくできた



H29.9.1 順調に生育するブロッコリー

